

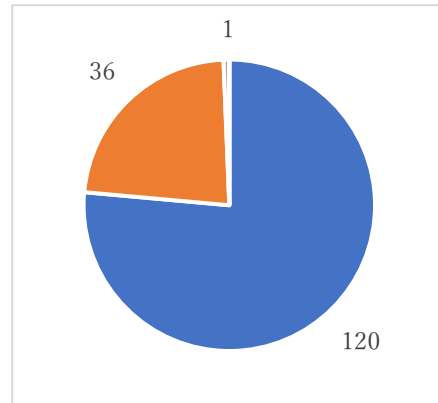
第19回医療安全大会 参加者アンケート

回答数：157件(重複回答4件を除く) 回収率：57%

回答方法：manaable 141件 千葉県看護協会ホームページ 16件

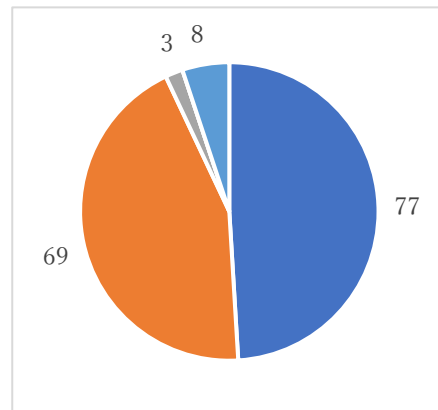
問1) 特別講演は参考になりましたか？

	回答数 (件)	割合 (%)
大変参考になった	120	76.4
参考になった	36	22.9
あまり参考にならなかった	1	0.6
ほとんど参考にならなかった	0	0.0
特別講演を聞いていない	0	0.0
合計	157	100.0



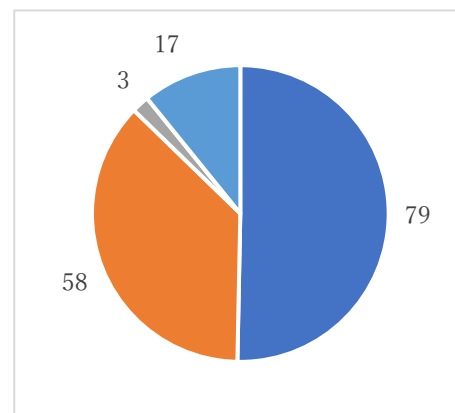
問2) シンポジウムは参考になりましたか？

	回答数 (件)	割合 (%)
大変参考になった	77	49.0
参考になった	69	43.9
あまり参考にならなかった	3	1.9
ほとんど参考にならなかった	0	0.0
シンポジウムを聞いていない	8	5.1
合計	157	100.0



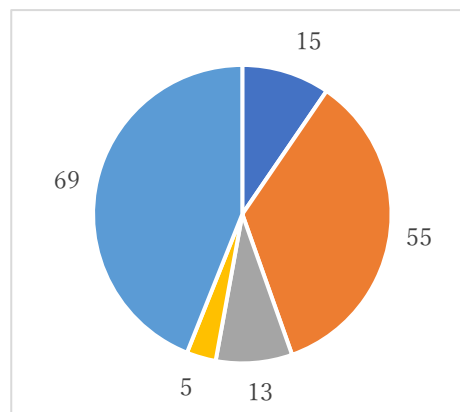
問3) 最優秀賞チーム活動の紹介は参考になりましたか？

	回答数 (件)	割合 (%)
大変参考になった	79	50.3
参考になった	58	36.9
あまり参考にならなかった	3	1.9
ほとんど参考にならなかった	0	0.0
紹介を聞いていない	17	10.8
合計	157	100.0



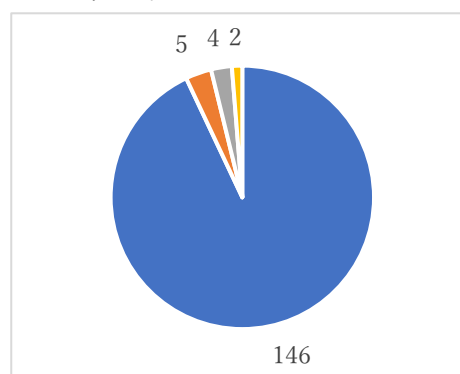
問4) 企業展示は参考になりましたか？

	回答数 (件)	割合 (%)
大変参考になった	15	9.6
参考になった	55	35.0
あまり参考にならなかった	13	8.3
ほとんど参考にならなかった	5	3.2
企業展示を見ていない	69	43.9
合計	157	100.0



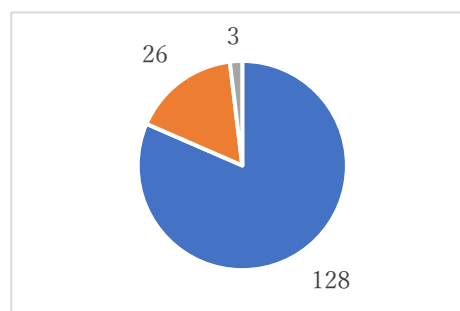
問5) 所属施設では、多職種で医療安全活動を実践していますか？

	回答数 (件)	割合 (%)
はい	146	93.0
いいえ	5	3.2
分からない	4	2.5
所属施設がない・学生である	2	1.3
合計	157	100.0



問6) 医療安全委員会等に関わっていますか？

	回答数 (件)	割合 (%)
はい	128	81.5
いいえ	26	16.6
所属施設がない・学生である	3	1.9
合計	157	100.0



問7) 第19回医療安全大会についてご意見をご記入ください(表記は原文儘、抜粋)

●特別講演について

自施設でも問題視しているテーマだったので大変、参考になりました。

山口先生のお話を聞き、やはり医療安全と教育は協力し合っていくことが大切だと確信がもてました。

昔堅気の『根性論』指導を止めてから、いつの間にか心理的安全性を高める関わりをしていたんだなと振り返られた。まだ日々精進中です。

時代が変わったなと思います。一緒にやりながら ともにそだてる？と話しがあつたが指導にあたるスタッフが疲弊して退職したりするのも悩みです。

心理的安全性を高め、組織の学習力を高められる環境づくりをして行きたいです。共感、賞賛・感謝から始めます。

職場の人間関係を含め新たな視点で学習できるよう仕組みを作りたいと思います。

日頃より行える意識的なスタッフへの関わりや態度が学習する組織への一歩だと感じました。

リスクを回避するために心理的安全性が重要であることを学ぶことが出来ました。

心理的安全性だけでなくその先を見据えて自部署で過ごしていく必要があると思いました。

当院で、事故やミスがあっても、改善行動が定着しないのは、情報の透明性が弱いからだと理解した。透明性を高め、学習する組織へ成長できるよう取り組みます。

山口先生の公演は非常に為になりました。ぜひ毎回公演していただきたいと思いました。

発表スライドがみえなかったことが残念でした。

ハンドアウトになかった部分を記載しようとしたのですが、まにあわなかったのが残念でした。

●シンポジウムについて

色々な職種の方からのお話が聞けたのでとても勉強になりました。できないと言える職場は貴重であると再認識できましたし、言わない選択肢も権利だということを知ったので、明日から気持ちを切り替えて頑張ろうと思います。

当院ももっと多職種で関わる事が出来ればと感じました。

他職種で推進する医療安全の大切さや仕組みがよく理解できました。

資料が見えにくく、資料がないものもあり、少し残念でした。

シンポジウムは参考になったが、時間配分が疑問に思った。

●企業展示について

企業展示が少なかったので、スケジュールの工夫をご検討ください。

更に企業展示が充実した内容になると良いと思った。

●大会全体について

心理的安全性と言う点に焦点を絞り、深く学べ、大変充実した大会でした。特別講演、シンポジウムの先生方を多職種から終結させた事に驚きました。

特別講演の山口先生はじめ、シンポジストの方の話も職種により視点が様々で面白かった。

「心理的安全性」について、具体的で理解が深まりました。同時に、忌憚なく意見が集まってきたときに、建設的に対応する難しさも感じました。

心理的安全性を目標に考えていたがそれだけではダメ。そのうえで経営的にも、個人のやりがいも向上して行かなければならないと改めて気付いた。

医療安全とは、常に身近にあり、特別な事ではないと思う事が出来た。しかし全員がこの考えを共有し、同じ方向を向いて歩みを進めるには、施設として相当な努力が必要である事を思い知らされました。

●当日の運営について

受付開始時間しか知らなかったのが、2時間も時間を無駄にした。

受付は午前でも実際は午後開始になっているため明確にして欲しい。安全ではないですね。

2時間も待ってしまった。それなのに時間が延長してたので時間配分を再考してほしい。

(シンポジウムにて)時間が押すことで会場からの質問がしにくい現状になったと思う。

質問する時間が、短かった為、それらを確保するには開始時刻を早めても良いと思った。

色々メモを取りたいお話しがありました。机があるといいなと思いました。

会場がもう少し広いと良かったです。

多施設や多職種でのグループディスカッションなどできると面白いと思いました。

問8) 今後聞いてみたい講演内容があれば、ご記入ください(表記は原文儘、抜粋)

●体制・システム

セルフチェック、ダブルチェックの有効な方法

ナッジ

ハラスメント対応について

ヘルシーワークプレイス

いかに改善策を周知できるかについて

インフォームドコンセント 意思決定

●教育

医療メディエーターの役割

アンガーマネジメント

安全に医療を提供するための医療従事者の心理教育

医療安全と事故予防、目標の継続などのポイントなどが学習できると嬉しいです。

様々な職場での KYT 活動の実際

チームステップスの活用 safet II の考え方や活用 について

●調査・分析

医療安全インシデント分析

●講師

近大病院医療安全辰巳先生の講演

成田赤十字病院 長谷川久先生の苦情相談、医療紛争の内容をお聞きしたいです。

看護補助者による医療安全や、看護補助者の取り組み

●その他

医療過誤事例

裁判事例

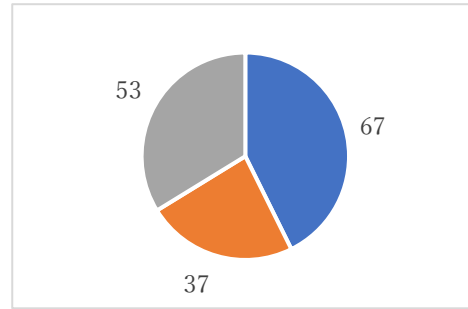
虐待、暴力について

転倒・転落に関する取り組みなど

患者や家族のクレーム対応に関する事

問9) 次回の医療安全大会について、どのような開催方法を希望されますか？

	回答数 (件)	割合 (%)
会場開催を希望する	67	42.7
Web 開催を希望する	37	23.6
どちらでもよい	53	33.8
合計	157	100.0



問10) 医療安全大会には、何回目のご参加ですか？

	回答数 (件)	割合 (%)
初めて	80	51.0
2~4 回目	58	36.9
5~9 回目	14	8.9
10 回以上	5	3.2
合計	157	100.0

